

国語	科	科目名	国語表現	担当者	奥作 由香
履修学科		情報技術科・インテリア科・デザイン科・調理科			
履修学年		第 3 学年	履修単位	2 単位	
概要及び目標	国語で適切かつ効果的に表現する能力を育成し、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、言語感覚を磨き、進んで表現することによって国語の向上や社会生活の充実を図る態度を育てる。				
評価基準 及び方法	1 定期考査の得点 2 小テスト及び課題提出 3 授業に取り組む姿勢				
使用教科書 及び教材	教科書 国語表現（大修館書店）				
その他留意点	積極的に授業に参加する。				

学習計画

月	単元名	学習内容と方法	備考
4	1 言葉で遊ぶ ○自己紹介 ○言葉遊び	①自分のことを個性豊かに紹介する。 ②音の響きのおもしろさや意味の広がり豊かなかを感じ、自分で作品を作る。	
5	2 書いて伝える ○整った文を書く ○わかりやすい文を書く ○文のつなぎ方	①誤りがなく読みやすい整った文を書く学習し、わかりやすい文にするための留意点を学ぶ。 ②文と文のつなぎ方に着目して学習する。	
6 7	3 自己PRと面接 ○自分を見つめて ○効果的な自己PR ○将来の自分を考えよう ○志望動機をまとめよう ○面接にチャレンジ	①過去や現在をしっかりと見つめ、自分はどうな人間なのかを考え、自分の魅力や特徴をわかりやすく印象的に伝える練習をする。 ②話す内容や質問をあらかじめ想定し、友人と役割分担して、面接の練習をする。	
9 10	4 小論文・レポート入門 ○レポートを書く ○小論文入門	①小論文・レポートの基本的な書き方を学ぶ。 ②資料から読み取った読み取ったことをふまえて小論文を書く練習をする。	
11 12	5 メディアを駆使する ○電話を使いこなす ○ネット社会とコミュニケーション ○メディアと情報	①コミュニケーションを豊かにするために、多彩なツールの特徴や、使うときの留意点を知る。 ②それぞれのメディアの特徴を理解し、情報を吟味しながら活用する姿勢を身につける。	

	○通信文を書き分ける	③いろいろな通信文の書き方と使い分けを学ぶ。	
1	6 声とコミュニケーション ○言葉のストレッチ体操 ○ショートスピーチをしよう	①「聞く」「話す」「伝え合う」ことの基礎的な力を培う。 ②自分の伝えたいことを堂々と、わかりやすく伝える練習をする。	
2	7 会話・議論・発表 ○相手や場面に応じた会話 ○プレゼンテーションの工夫	①場面に応じた話し方を学ぶ。 ②プレゼンテーションの方法とコツを学ぶ。	